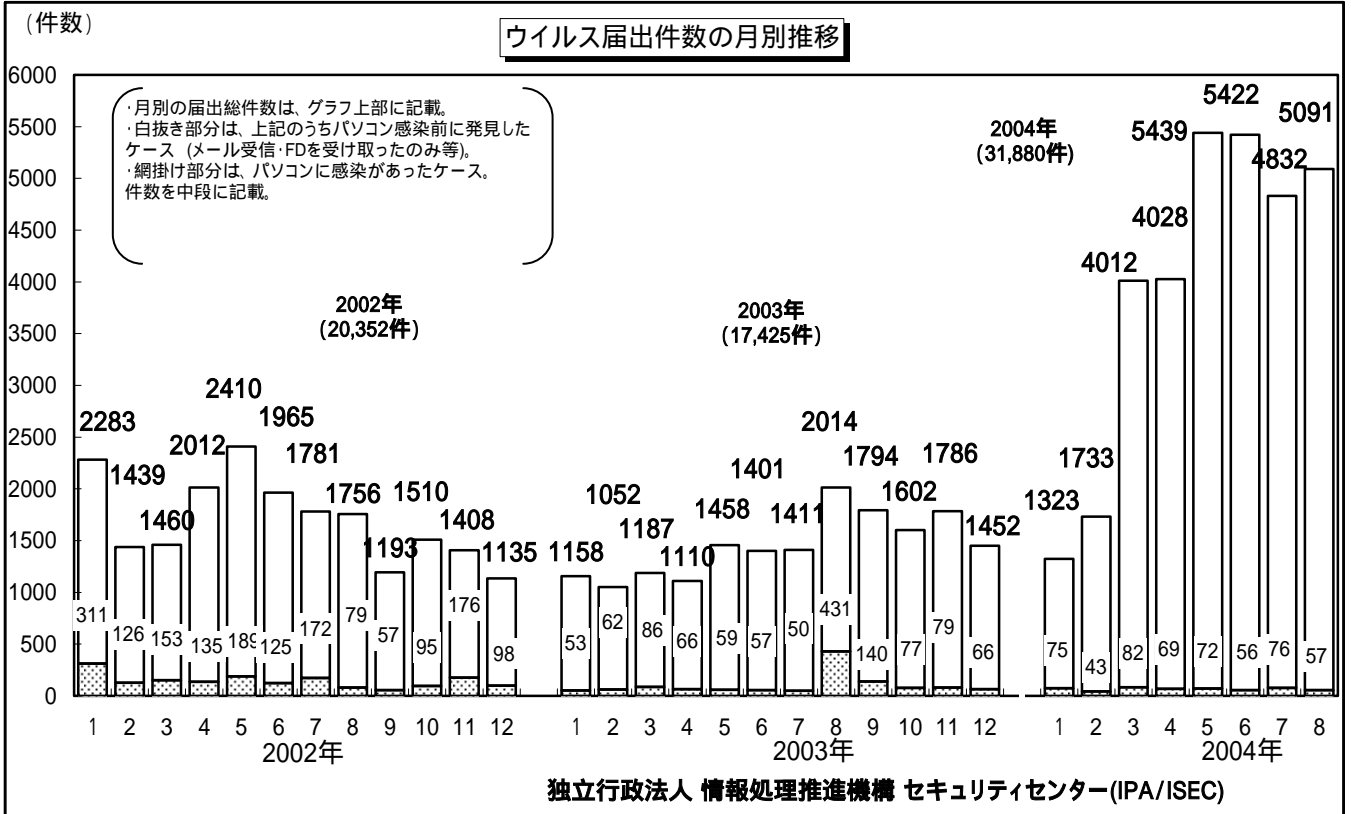


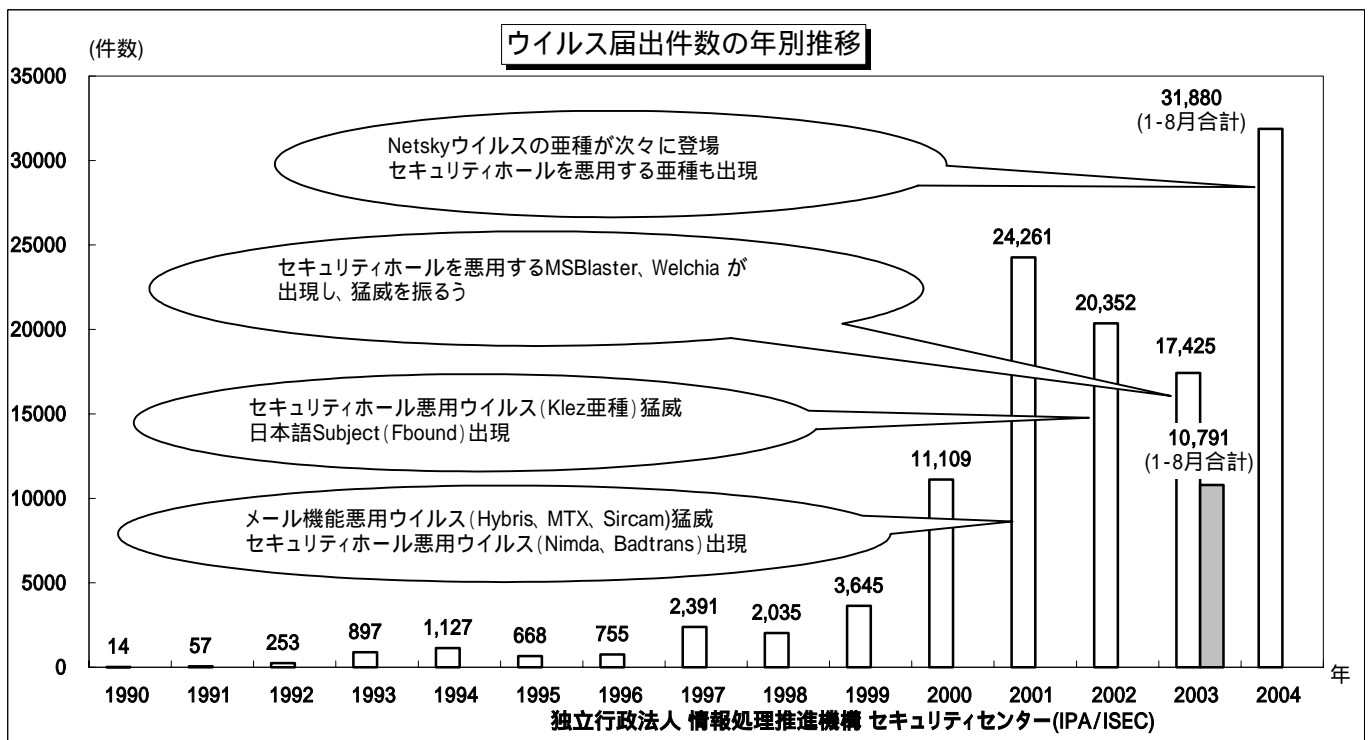
コンピュータウイルスの届出状況について [詳細]

・ ウイルス届出の詳細

1. ウイルス届出件数の月別推移



2. ウイルス届出件数の年別推移



3. 8月の届出ウイルス

ウイルスの種類は 69 種類で、Windows/DOS ウイルス 4,913 件、マクロウイルス及びスクリプトウイルス 178 件でした。

) Windows

()印は、今月の新種ウイルスを示す。

Windows/DOS ウイルス	届出件数	マクロウイルス	届出件数
W32/Netsky	1,431	XM/Laroux	16
W32/Bagle	502	X97M/Divi	8
W32/Mydoom	496	W97M/X97M/P97M/Tristate	6
W32/Lovgate	347	W97M/Ethan	3
W32/Klez	277	W97M/Opey	3
W32/Zafi	252	W97M/Bablas	1
W32/Mabutu	169	W97M/Marker	1
W32/Bugbear	152	W97M/X97M/Toraja	1
W32/Swen	140	XF/Sic	1
W32/Mimail	114		
W32/Fizzer	101		
W32/Funlove	100		
W32/Parite	95	小計	40
W32/Dumaru	66		
W32/Valla	65		
W32/Mywife	63		
W32/Yaha	63	スクリプトウイルス	届出件数
W32/Hybris	62	VBS/Redlof	104
W32/Spaces	61	Wscript/Kakworm	18
W32/Mota	50	Wscript/Fortnight	8
W32/Badtrans	38	VBS/Internal	4
W32/Sobig	34	VBS/LOVELETTER	3
W32/Magistr	24	VBS/Netlog	1
W32/Welchia	23		
W32/Nimda	21		
W32/Gaobot	15	小計	138
WYX	13		
W32/Ganda	13) Macintosh	
W32/Korgo	12		
W32/Mumu	10	なし	
W32/Torvil	10		
W32/Evaman	9) OSS (OpenSourceSoftware)	
W32/Lovelorn	9		
W32/Plexus	9	なし	
W32/Kriz	8		
W32/Randex	8		
W32/Mofei	6		
W32/Opaserv	6		
W32/Ska	6		
W32/Sasser	5	注：	
W32/Antinny	4	Windows/DOS ウイルス	
W32/Explet ()	4	Windows、MS-DOS 環境下で動作するウイルス。	
W32/MTX	4	マクロウイルス	
W32/MSBlaster	3	MS-WORD や MS-EXCEL などのマクロ機能を悪用するウイルス。	
W32/Tecata	3	スクリプトウイルス	
W32/CIH	2	機械語への変換作業を省略して実行できるようにした簡易プログラムで記述されたウイルス。	
Form	1		
W32/Blaxe	1		
W32/Bobax	1		
W32/Brid	1		
W32/Chir	1		
W32/Dupator	1		
W32/Fbound	1		
W32/Sircam	1		
小計	4,913		

備考：件数には亜種の届出を含む

注) ウイルス名欄での各記号はそれぞれ下記の内容を示す。

記号	対象ウイルス
W32	Windows32 ビット環境下で動作
XM	MSEXCEL95、97 (ExcelMacro の略)
WM	MSWORD95、97 (WordMacro の略)
W97M	MSWORD97 (Word97Macro の略)
X97M	MSEXCEL97 (Excel97Macro の略)
W97M/X97M	MSWORD97、MSEXCEL97 (Word97Macro/Excel97Macro の略)
W97M/X97M/P97M	MSWORD97、MSEXCEL97、MSPowerpoint97 (Word97Macro/Excel97Macro/PowerPoint97Macro の略)
VBS	VisualBasicScript で記述
Wscript	WindowsScriptingHost 環境下で動作 (VBS を除く)

4. 8月にIPAに初めて届出のあったウイルスの概要

W32/Explet (エクスプレット)

このウイルスは、パソコン内にあるhtmlファイル等からアドレスを収集し、取得できたアドレスに対して、自分自身を添付したメールを送信する活動を行います。

添付ファイルを開くと感染し、自分自身をupu.exeというファイル名でWindowsのsystemディレクトリにコピーします。さらに、レジストリファイルを変更することによって、Windowsの起動時に必ずウイルスが実行されるように設定します。

また、KaZaAやネットワーク共有を通じて感染を拡大します。

5. 届出者別件数

一番多い届出は、一般法人ユーザからのもので、約87%を占めています。

届出者	届出件数					
	2004年8月		2004年7月		2003年8月	
一般法人ユーザ	4,451	87.4%	4,068	84.2%	1,537	76.3%
個人ユーザ	299	5.9%	378	7.8%	343	17.0%
教育・研究機関	341	6.7%	386	8.0%	134	6.7%

6. 地域別件数

関東地方が最も多く、続いて近畿地方、中部地方の順となっています。

地域	届出件数					
	2004年8月		2004年7月		2003年8月	
北海道地方	28	0.5%	28	0.6%	16	0.8%
東北地方	48	0.9%	109	2.3%	41	2.0%
関東地方	4,000	78.6%	3,738	77.4%	1,221	60.6%
中部地方	348	6.8%	347	7.2%	228	11.3%
近畿地方	601	11.8%	526	10.9%	376	18.7%
中国地方	3	0.1%	22	0.5%	39	1.9%
四国地方	30	0.6%	27	0.6%	12	0.6%
九州地方	33	0.6%	35	0.7%	81	4.0%

7. 感染経路別件数

メールにより感染したケースが最も多く、届出件数の約98%を占めています。

感 染 経 路	届 出 件 数					
	2004年8月		2004年7月		2003年8月	
メール	5,004	98.3%	4,674	96.7%	1,574	78.2%
外部からの媒体	5	0.1%	7	0.1%	9	0.4%
ダウンロード()	6	0.1%	11	0.2%	8	0.4%
ネットワーク	65	1.3%	119	2.5%	398	19.8%
不明・その他	11	0.2%	21	0.4%	25	1.2%

()ホームページからの感染を含む

8. 感染台数

感 染 台 数	届 出 件 数					
	2004年8月		2004年7月		2003年8月	
0台	5,034	98.9%	4,756	98.4%	1,583	78.6%
1台	30	0.6%	45	0.9%	325	16.1%
2台以上 5台未満	16	0.3%	14	0.3%	30	1.5%
5台以上 10台未満	3	0.1%	8	0.2%	23	1.1%
10台以上 20台未満	6	0.1%	2	0%	9	0.4%
20台以上 50台未満	0	0%	3	0.1%	19	0.9%
50台以上	2	0%	4	0.1%	25	1.2%

・コンピュータウイルスに関する届出制度について

コンピュータウイルスに関する届出制度は、経済産業省のコンピュータウイルス対策基準に基づき、平成2年4月にスタートした制度であって、コンピュータウイルスを発見したものは被害の拡大と再発を防ぐために必要な情報をIPAに届け出ることとされています。

IPAでは、個別に届出者への対応を行っていますが、同時に受理した届出等を基に、コンピュータウイルス対策を検討しています。また受理した届出は、届出者のプライバシーを侵害することがないように配慮した上で、被害等の状況を分析し、検討結果を定期的に公表しています。

コンピュータウイルス対策基準

- ・ 通商産業省告示第139号 平成2年4月10日制定
- ・ 通商産業省告示第429号 平成7年7月7日改訂
- ・ 通商産業省告示第535号 平成9年9月24日改訂
- ・ 通商産業省告示第952号 平成12年12月28日改訂
- ・ 経済産業省告示第2号 平成16年1月5日改訂

お問い合わせ先

独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター

Tel:03-5978-7527 Fax:03-5978-7518 E-mail:isec-info@ipa.go.jp